

多施設共同研究

北海道大学病院 研究実施のお知らせ

本院で実施する以下の研究についてお知らせいたします。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	身体的拘束に関する多施設調査
研究責任者・代表者	太田 順一郎（岡山市こころの健康センター/日本精神神経学会）
研究協力機関責任者	久住 一郎
研究期間	令和4年6月1日～30日の1か月間
研究対象診療科	精神科神経科
研究対象患者	入院患者のうち、身体的拘束を受ける患者
研究対象期間	令和4年6月1日～30日の1か月間
研究に用いる情報の種類	カルテ情報、身体的拘束の実施状況の記録
研究目的・意義	日本の精神科医療において身体的拘束が諸外国と比較して頻繁に行われているとの報告がありますが、その実施状況・要因についての詳細な記録や報告がありません。本研究では、精神保健福祉法に規定される身体的拘束およびそれに準ずる態様の拘束（以下総じて「身体的拘束」と呼びます）がどのような状況でどの程度の頻度で発生し、また具体的にどのように行われているかを包括的に把握することを目的としています。
研究の方法	研究対象期間中に、対象診療科に入院する患者を対象とします。該当患者について、カルテなどから、年齢、性別、主診断、合併症などに関するデータを取得します。研究対象期間中に該当患者に対して行われた身体的拘束について、実施した場所、拘束した部位、拘束時の症状・行動、実施した時間等の情報をすべて記録します。
外部への情報の提供	日本精神神経学会を主たる研究施設とする多施設共同研究のため、日本精神神経学会に情報を提供します。
研究組織	日本精神神経学会 身体的拘束に関する特別委員会 石川県立こころの病院 広島市立広島市民病院 宮城県立精神医療センター 高宮病院 東京都立松沢病院 富山市立富山市民病院 大阪市立総合医療センター 木村病院 山口県立こころの医療センター 沖縄県立精和病院 宮崎県立宮崎病院 大湫病院 総合病院国保旭中央病院 島根県立こころの医療センター 岡山県精神科医療センター 山梨県立北病院 三重県立こころの医療センター 大阪精神医療センター 島根県立中央病院 小樽市立病院 神奈川県立精神医療センター 井之頭病院 朝倉記念病院 くまもと心療病院 特定医療法人松涛会 南浜中央病院 西海病院 桜ヶ丘記念病院 弓削病院 川口病院 柏崎厚生病院 田中病院 希望ヶ丘ホスピタル 天童病院 東邦大学医療センター大森病院 松田病院 駒木野病院 国分病院 神奈川県立こども医療センター 多摩あおば病院 兵庫県立ひょうごこころの医療センター 三重県立子ども心身発達医療センター（合併前名称：三重県立小児心療センターあすなろ学園） 学校法人栴檀学園 東北福祉大学せんだんホスピタル 三愛病院 四国こどもとおとなの医療センター 肥前精神医療センター 岡山大学病院 岩手医科大学附属病院 児童精神科 茨城県立こころの医療センター 東尾張病院 愛媛大学医学部附属病院 北海道大学大学院医学研究院精神医学教室 平塚病院 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野 福岡大学医学部精神医学教室 関西医科技大学 精神神経科 富山大学学術研究部医学系 神経精神医学講座 九州大学大学院医学研究院 精神病態医学 山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座 群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学 鳥取大学医学部附属病院 (順不同)
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータかわからないように加工した（「匿名化」といいます）うえで統計的処理を行います。個人情報は厳重に保護され、研究結果の発表に際しても、個人を特定できないかたちで行います。

本研究に関する連絡先（責任者）

診療科：精神科神経科

担当者氏名：医師 成田尚

施設名：北海道大学病院

住所：札幌市北区北15条西7丁目

電話（大代表）：011-706-5160

より詳細な情報についてお知りになりたい方は、日本精神神経学会の下記ホームページをご覧ください。

日本精神神経学会ホームページ <https://www.jspn.or.jp/>TOP > 学会案内 > 倫理委員会 https://www.jspn.or.jp/modules/about/index.php?content_id=49